メタリストを応援するネットワーク情報誌

シートメタル九州

Sheet Metal KYUSHU

2014 秋号
第40号

浦東新区の夜景

上海展示会のブースの風景

豫園にて

建築中の上海中心

上海世貿商城の夜景

豫園にて

CONTENTS

特　集

日本から一番遠い国
～地球の裏側ブラジル～ …… 2

企業探訪

第 39 回
㈱ヒロメンテナンス商会 …… 4

工業会からのお知らせ

安全衛生職長教育 …… 5
平成 26 年度　工場視察研修会…… 6
板金図面検定合格おめでとうございます …… 8

熱風！亜細亜見聞録

Vol.11 慣れない海外研修 シンガポール編　Part. 2 … 10

トピックス

2014　中学校職場体験 …… 12

編集後記 …… 12

特集 日本から一番遠い国
～地球の裏側ブラジル～

2014年6月、眠れない日々が続いた方も多いと思います。

ブラジルで開催された第20回FIFAワールドカップ、深夜から早朝の試合に睡魔と戦いながら応援していたのを思い出します。日本にとっては残念な結果に終わってしまいましたが、2016年には同じくブラジルのリオ・デ・ジャネイロで世界最大のスポーツの祭典夏季オリンピックが開催され、経済的にも中国・インド・ロシア・南アフリカ共和国に並んで『BRICS』と呼ばれる新興経済国群の一角にも挙げられるほど、今何かと注目されている国『ブラジル』を特集したいと思います。

ワールドカップ2014ロゴ

基本情報

正式名称：ブラジル連邦共和国
公用語：ポルトガル語　首都：ブラジリア
面積：851万1965km2（世界5位）
人口：およそ1億9840万人（世界5位）
通貨：レアル

ブラジル経済

IMF（国際通貨基金）の調査による2013年のGDP（国内総生産）は2兆2428億ドル、世界7位南米では首位である（ちなみに、日本は世界3位）。

その一方、一人当たりのGDPは1万1310ドルであり、先進国と比較すると依然大幅に低い水準である。

ブラジルの経済は貿易が鍵を握っていると言われ、特に輸出の拡大が顕著で、これはブラジル政府が輸出の拡大に加え多様化や高付加価値化などを推し進め、同時に外資系企業の参入、穀物や鉱物資源といった一次産品の価格の高騰がそれを後押しする形となった。特に鉄鉱石は、中国が鉄鉱石の輸入の約30%をブラジルへ依存しており、世界2位の鉄鉱石輸入国である日本もその20%以上をブラジルに依存するなど、ブラジルは世界的な鉄鉱石輸出国となっている。

ブラジル経済の成長に関し現在とりわけ問題視されているのは財政赤字とインフレ、そして犯罪率の高さである。

債務問題についてはプライマリーバランスが黒字化したとは言え依然南米最大の債務国

であり今後はプライマリーバランスの更なる改善が必要で、公的債務の削減と利払い負担の軽減が急務となっている。

犯罪率においても大都市、地方都市を問わず殺人を始め、犯罪は頻発している。人口10万人あたりの犯罪発生率は、日本の数十倍から数百倍であり、2012年の統計では殺人は日本の34倍、強盗は約315倍となっている。日本の外務省はブラジルの多くの主要地域に対して「十分注意」の危険情報を発している。

前述したように経済的問題もありますが、ブラジルは世界各国の中でも特に日本との縁が非常に深い国で、常に活発な人的・経済的な交流が行われています。

日本の高度経済成長期にかけて東芝やトヨタ自動車、東京海上日動、コマツ、ヤクルト本社、日本航空など、重工業から金融、サービス業や運送業に至るまで、様々な業種の日本企業がサンパウロを中心に数百社進出しています。

他にもサッカー以外のスポーツ、バレーやF1なども有名で、リオのカーニバルや世界遺産の観光もいいかもしれません。

写真にある、ブラジルとアルゼンチンの国境で、轟音を響かせながら流れ落ちる世界遺産のイグアスの滝。イグアスとは先住民の言葉で「壮大な水」を意味し、大小270以上の滝が連なり、最高80メートルの断崖を大量の水が落下しています。その水量は世界一といわれていて、滝の轟音、圧倒されるような水流と水煙、これらの大自然の作り出した一大スペクタルを目前にすると、ただただ驚嘆してしまうことでしょう。

イグアス国立公園

日本からの移動時間は乗り継ぎ時間含め約25時間、時差は12時間。

その距離の遠さに関わらず地球の裏側に思いを馳せてみては？

〈藤 雄一朗　株式会社三藤製作所〉

サンパウロの夜景

企業探訪

第39回

㈱ヒロメンテナンス商会

企業探訪　第39回目は、最近工業会に入られた福岡県宗像市の㈱ヒロメンテナンス商会様です。

会社入り口からの写真

主に部品製造・製缶・製品組立・船舶・車輌の部品修理をされているこちらの会社は、畑社長がサラリーマンをしていた前の会社がメンテナンス部門から撤退するのを機に独立され、メンテナンス業務を請け負ったのが平成8　年の創業当初で、外注に作ってもらいながら仕事を進め、それから部品製造を少しずつ手がけるようになり、加工機と社員が増え平成15年に法人化されて現在の体制になられたそうです。

工場の様子

複雑なR形状の加工品

複雑なR形状の製品を若い職人さん達が薄板の曲げ、溶接、削り粗研磨、ひずみ取りとテキパキとこなされています。

順風満帆のときばかりではなく、リーマンショックの時期は売上の7割を占めていた会社が倒産にあうなど取引先や仕事内容の大転換を迫られる大変な思いをされたそうです。

畑 博一社長（右）と長男の勝大さん（左）

しかし息子さんが入社されてからはＪＭＣ（経営後継者育成講座（アマダスクール））に勉強に出し、工業会に入会を決め、工業会主催のセミナーに積極的に参加されるなど意欲的に取り組んでおられます。「標語のようなものは会社に一切掲げていない」とおっしゃる社長様で、実際社内には見当たらないのですが、必要がないほど普段からの指導が行き届いていると感じられます。若い社員の方も多く元気な印象の会社です。

工務店さんがモデルルームのようにお客さんを連れてくることもある立派な木造の事務所

美しい風景の中に列車が溶け込んでいます

仕事以外に話を向けると「趣味は特にない、強いて言えば仕事！」とおっしゃる畑社長でしたが、玄関に飾られている社長が撮影されたという列車と景色の写真は非常に美しく売り物のように見事でした。

〈植木剛彦　㈱ナダヨシ〉

会社概要
ヒロメンテナンス商会
〒811-3502　福岡県宗像市江口83-5
ＴＥＬ０９４０－６２－００２１
ＦＡＸ０９４０－６２－０８１７

工業会初　安全衛生職長教育

実施日　平成 26 年 8 月 26 日（火）～ 27 日（水）2 日間　参加者 7 社 9 名
講　師　㈱アマダ　大西　秀孝
会　場　㈱アマダ　九州支店

（セミナーのテーマ）

工場内の安全衛生に関して、職長（作業員を指揮監督する者）に新たにその職務に就くことになった時、またその他作業中の労働者を直接又は監督するものに対して、安全又は衛生のための教育（労働衛生法 60 条・施工令第 19 条にさだめられております）

今回の職長教育は、工業会では初めての研修ですが、以前から工業会の会員より板金業界での工場内安全衛生についての開催要望があり、今回の開催となりました。

（セミナーの内容）

以下の内容について、講義及び事例（ＤＶＤ）を見ながらの説明・グループ分けによって活発な討議が行われました。

・安全管理の考え方を指導・教育の方法
・労働災害防止についての関心の保持及び労働者の創意工夫を引き出す方法
・設備・作業等の具体的な改善方法
・危険性又は有害性等の調査の方法及び結果に基づき講じる措置

（グループに分けて討議）

下記事項について事実の確認、問題点の抽出・原因の確定・対策の樹立を討議）

①あなたが職場でリーダーシップを発揮するにはどうするか
②あなたが部下に作業手順を守らせるには、どうするか

参加者の皆さん 2 日間お疲れ様でした。

来年も、会員様より開催要望があれば、開催したいと思いますので、ぜひ参加の程お願い致します。

平成 26 年度　工場視察研修会

9 月 3 日～5 日に、工場視察研修会が実施されました。（参加数：9 社 12 名）

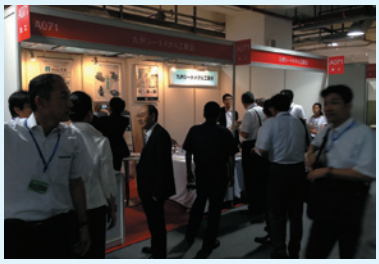
今年度は、9 月 3 日、4 日に上海で開催された展示会に当工業会でブースを設け、8 社の会員企業様が出展されており、その視察もかねて上海への研修となりました。

上海維益埃電器様中庭（左）と溶接作業の様子（右）

一日目。福岡空港に集合し、中国東方航空で上海へ。最初に訪問したのは、上海市南部の上海維益埃電器成套有限公司様。2003 年に創業、外資系企業への輸出向け盤筐体を主に製造されており、2010 年に現在の工場（床面積 18,000 ㎡ = 約 5,500 坪）を建設、移転、従業員数は約 100 名とのこと。ブランク、曲げ加工エリアには、EM-2510NT や FO-4020NT、HDS 等がずらりと並び、溶接組立エリアではたくさんの作業者が大きな橋梁構造材をたくさん組み立てられていました。また、全自動の粉体塗装ラインがあり、さらに新たな自動塗装ラインも建設中でした。見学後の質疑では人件費についての質問に対し、方総経理は、「量産品（リピート率は 80 ～ 90%）については基本給プラス出来高制としている。」とおっしゃっていました。また、年々人件費が上昇しており、製造ラインの自動化が避けられないとのことでした。

上海ビル群（右下が上海ヒルズ）とスカイウォークのガラス張り廊下

見学後、高速道路をガタガタ揺られながら、上海環球金融中心（上海ヒルズ）へ。94 階（423m）まで秒速 9m のエレベータであっというまに上昇。快適な乗り心地、さすが日本メーカー。100 階（474m）のスカイウォークでは、ガラス張りの廊下で腰が引けつつ記念写真。



工業会出展ブースの様子

夜は展示会出展グループと合流して懇親会が行われ、日本人好みの味付けの美味しい中華料理とにぎやかな雰囲気の中、楽しい時間を過ごしました。

二日目。まずは「FBC 上海 2014　第 17 回日中ものづくり商談会」視察。早速、当工業会のブースへ。ブース中央に置かれた優秀板金技能フェアの受賞作品が目を引いており、来訪者に配られたレーザー加工品も注目されていて、他と比較しても大変盛況なブースでした。この展示会は、約 540 社の日系企業が出展されており、たくさんの来場者でにぎわっていました。（出展の報告は次号掲載予定）

たくさんの組立中の曲げ機

展示会場近くの和食屋さんで美味しいとんかつをいただき、高速道路をガタガタ揺られながらアマダ上海テクニカルセンターへ。レーザー加工機 LCG3015、マニピュレータ付きタレットパンチプレス AE2510NT+MP2512L、曲げ機は HS シリーズと RGM2 シリーズを広い工場でたくさん生産されていました。人材教育の為のエリアがあり、壁には作業標準が掲示されていて、いつでも学べる環境が整備されていました。見学時は、2 名の作業者がボルトの締め付けトルクを体でおぼえる為に、専用ツールで練習していました。

次に、忠嗣金属制作（上海）有限公司様へ。京都の株式会社大栄製作所様が、中国生

無駄のないネスティング

研磨作業の様子

産への拠点として 2003 年に設立され、電子秤、大型印刷機装置や医療設備などさまざまな分野の板金部品を製作されています。3 次元 CADCAM を駆使した展開を得意とされており、難易度の高い複雑な形状の製品が多く見られました。整理整頓の行き届いたきれいな作業場で、どの作業者の方もきちんと挨拶をされていて本当に感動しました。また、日本人は吉岡総経理お一人で、整理整頓と挨拶の大切さを 10 年間ずっと言い続けてきたとの話を聞き、さらに感動しました。まさに「為せば成る」。自分も組織風土の醸成をもっと頑張らなければと決意しました。ちなみに、こちらでも人件費の話題がでましたが、設立からの 10 年で人件費は約 5 倍になったとのことでした。

夜は再び展示会出展グループと合流。忠嗣金属制作（上海）有限公司の吉岡総経理，上海アマダ様、愛知県精密板金工業会青年部の吉田様をゲストにお迎えし、小籠包で有名な鼎泰豐で懇親会を行いました。懇親会後、外灘へ行き上海の 100 万ドルの夜景を満喫。

100 万ドルの夜景

最終日。展示会出展グループとともに豫園を観光し空港へ。ここから、『乗っているバスの窓ガラスが割れる』、『バスガイドの家が水漏れで水浸しになっているとのことで突然のお別れ（交差点で降車）』、『飛行機に乗ったまま 2 時間待たされる（途中タラップ車を見ながら機内食）』など怒涛のお土産話ラッシュもありましたが、全員無事に福岡空港へ到着し解散となりました。

最後に、行程詳細検討および食事会場選定をしていただいた安永社長様、本当にありがとうございました。おかげさまで大変充実した研修会となりました。

〈長澤 敏光　ナサ工業㈱〉

展示場正面玄関にて　　写真提供：宮本峻介（有）ユー・アイ技研

板金図面検定合格おめでとうございます

第８回目の『板金図面検定試験』が平成 26 年８月 23 日に実施されました。
７月に検定前講習を福岡・熊本で開催し、下記 31 名（１級　８名・２級 23 名）の方が、難関を突破され見事に合格されました。

板金図面検定合格者名簿

１級合格者				
ＮＯ	合格年度	参加者名	事業所	資格取得番号
1	26 年	和田　雄樹	リョーユウ工業　株式会社	2014-1-0070
2	26 年	吉田　雄一	株式会社　ナダヨシ	2014-1-0071
3	26 年	金子　敬祐	株式会社 タケシタ	2014-1-0072
4	26 年	堀　　孝一	親和工業　株式会社	2014-1-0073
5	26 年	平島　　誠	株式会社　伸栄金属製作所	2014-1-0074
6	26 年	大城　弘文	株式会社　田名部製作所	2014-1-0075
7	26 年	林田　信恵	リョーユウ工業　株式会社	2014-1-0076
8	26 年	一松　恵介	リョーユウ工業　株式会社	2014-1-0077

２級合格者				
ＮＯ	合格年度	参加者名	事業所	資格取得番号
1	26 年	相園　佳奈	株式会社　三松	2014-2-0089
2	26 年	吉谷　裕紀	株式会社　鶴元製作所	2014-2-0090
3	26 年	岸川　勇介	株式会社　三松	2014-2-0091
4	26 年	飯干　惣仁	株式会社　ナダヨシ	2014-2-0092
5	26 年	柴牟田征弥	株式会社　ヤスナガ	2014-2-0093
6	26 年	山口　祐介	北九州住設　株式会社	2014-2-0094
7	26 年	柳瀬　宗史	北九州住設　株式会社	2014-2-0095
8	26 年	井上　歩夢	親和工業　株式会社	2014-2-0096
9	26 年	原田　　竣	株式会社　ヤスナガ	2014-2-0097
10	26 年	林田　尚子	株式会社　日向中島鉄工所	2014-2-0098
11	26 年	外村　卓巳	株式会社　ヤスナガ	2014-2-0099
12	26 年	木村　友佑	ナサ工業　株式会社	2014-2-0100
13	26 年	守　　智史	株式会社　鶴元製作所	2014-2-0101
14	26 年	木原　大輔	株式会社　三松	2014-2-0102
15	26 年	堀内　隆紀	株式会社　三松	2014-2-0103
16	26 年	川元　涼平	株式会社　三松	2014-2-0104
17	26 年	小宮　光弥	株式会社　三松	2014-2-0105
18	26 年	山下　敬祐	株式会社　鐘川製作所	2014-2-0106
19	26 年	大野　雅弘	株式会社　三松	2014-2-0107
20	26 年	浦崎　翔大	長嶺電機　株式会社	2014-2-0108
21	26 年	秋丸　辰郎	株式会社　鐘川製作所	2014-2-0109
22	26 年	石井　雄也	株式会社　三松	2014-2-0110
23	26 年	黒木　智春	株式会社　昭和	2014-2-0111

合格者のコメント

1級　リョーユウ工業株式会社　和田 雄樹

入社してまだ四年目の自分には、知らないことの方が多かったです。しかし、日頃扱っている材料にはこんな性質があったんだとか、仕事をしているだけでは得ることの出来ない知識まで得ることができたので、試験を受けて良かったなと思います。

今後も試験勉強をしているつもりで仕事に励み、より多くの事を学んでいきたいです。

2級　株式会社三松　相園 佳奈

板金図面検定試験を受験するに当たって、試験の約１ヶ月前に受講させていただいた事前講習会及び社内の受験者を対象に行われた自主勉強会で試験勉強に取り組みました。

講習会で重要なポイント、出題される可能性の高い試験範囲を把握し、勉強会でその内容の復習をした事が良い結果に繋がったのだと思います。

2級　株式会社日向中島鉄工所　林田 尚子

材料名称・図面の書き方・図面記号などの項目ごとに分けて一日一時間勉強を続けました。

事前の試験対策講習で学習した重要なポイントは、反復するよう心がけました。

また、会社の図面や材料を見ながら勉強を進めることで、関連付けて覚えることもできたと思います。

熱風！亜細亜見聞録

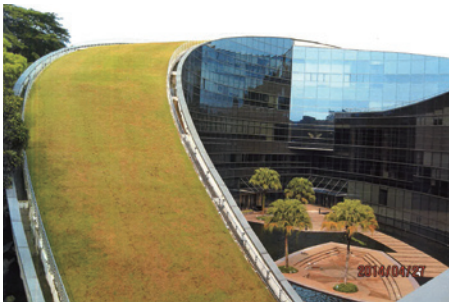
Vol.11

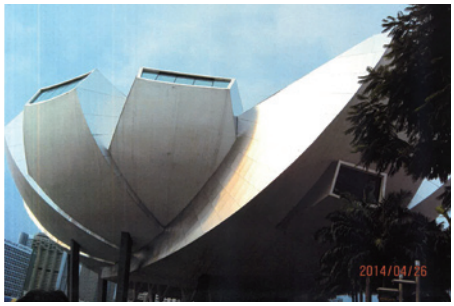
慣れない海外研修 シンガポール編 Part.2

三日目、日曜ですがまずはナンヤン工科大学へ。シンガポールに来て感じたのは、どこもふんだんにステンレスが、しかもかなりの厚みのものが使われており、ヘアラインよりもバイブレーション仕上が多く、手摺のジョイント部は基本的に全溶してあり、パネル目地もコーキングなしのものが多く、庇等は上から吊るタイプのものが見られました。確かに日本と違い気候が一定で寒暖の差はないけれど。この大学のステンレス手摺もそうで、どうも材料を現場に持ち込んで、現地で組み立てしているみたいです。横桟の折れ点も現地溶接みたいで、現場溶接箇所の仕上はどうしても粗い。また溶接箇所にメッキがはげたみたいなヒビらしきものが、これはどうも材料の品質があまり良くないのが原因みたい。品質的には日本の方が上だとは思いますが、これだけステンレスを使用して、現地組み立てをするものと果たして競合出来るのだろうか？等と思いつつ、ビシャン図書館を見学して、日曜出勤している会社と自宅に電話。その後チキンライスとタイガービールで昼食。日本のケチャップライスではなく、シンガポール名物のチキンライスです。昼食後スクール・オブ・アーツ・シンガポールへ。隣に初めて出来た映画館があり、当時のエントランスや外壁の一部がきれいに残してありました。シンガポールは昔の郵便局をホテルにしたり、すごく新旧の建物の残し方がうまいと感じた。次に歩いてドビーゴート・グリーンという公共の円形劇場へ。そこから車のディーラーの連なる通りを抜けつつ、途中変わった歩道橋を見て、チャイナタウンへ。安いものがたくさんあるみたいですが、何となく…、しかもトイレは有料。夕食は海鮮中華鍋で、ものすごく辛い唐辛子で三日目終了。いつものスーパーへ買い出しに行き、お約束の部屋飲み。

四日目、朝から大雨。この日は午前中自由行動で、どうしようか迷いましたが、二日目に行ったマリーナ・ベイ・サンズ隣にあったステンレスの歩道橋が気になり、そこへ行くことに。現地のガイドさんにたずねると公共交通機関だと大変なので、20ドルもかからないのでタクシーが便利ですよとのこと。ちょうど雨もやんだので、地下鉄に初挑戦！ホテル横のコンビニで妻に頼まれていた現地の英字新聞と現地の女性週刊誌をお土産に購入。シンガポールのコンビニはセブンイレブンばかり。ホテルから町並みを見ながらてくてく歩いて駅まで。本当にシンガポールの建物は日本では見られないような規模・形・色使いの建物が多く、曲線やガラス張りも多く用いられ、投資される金額も桁違いで、同じ建物はないのではないかと思うぐらい。日本は羊羹を立てたような建物しかなく面白くないと親会のお偉い方は表現されてありましたが、その通りだと感じました。ただシンガポールは台風の卵が出来る所なので台風は来ないし、地震が少ない上に、元々が固い岩盤なので柱も細くて良く、EXP・Jもなく、いろいろな制約のある日本とは大違いではありますが。地下鉄の入り口に、切符の買い方に、自動改札口の通り方にいろいろ迷いつつ何とか乗車。鉄ちゃんなんで日本ならわけないのですが、かなり悪戦苦闘。そういえばシンガポールの地下鉄は日本のゼネコンが施工したけど、岩盤が固くてかなり大変だったとか。無事再びマーライオンまでたどりつき、今度は子供のためにマーライオングッズのお土産を購入。パイナップルの表面みたいなエスプラネード・シアターズを歩きながら見学しつつ、自販機がないのでのどの渇きと暑さに耐えつつ、びしょびしょのハンカチで汗をぬぐいつつ、何とかステンレスの橋までたどり着きました。DNAを模したスパイラル形状で、後で聞いた話では、北欧の二相ステンレスを使ってマレーシアで加工したオールステンレスの構造体だとか。すごいの一言に尽きるが、とにかく各所をデジカメで激写。今回の研修の写真の大半がここの写真でした。マリーナ・ベイ・サンズで少し涼んで、ここから初タクシーに挑戦！英語の発音が悪いのかまずホテル名が伝わらず、何とか伝わって走り出した後も、きさくに話しかけてくれるのは嬉しいのですが、自分の乏しい英語能力では聞き取ることも伝えることもままならず、この時程

もうちょっと英語を勉強しなければと感じたことはありませんでした。お昼過ぎにホテルに戻り、昼食をどうしようか迷った末に、いつものスーパーで鉄火巻等のお寿司を購入。午後から再び研修で、URA 都市開発計画ギャラリーへ。シンガポールという国は本当に計画的にされてある国だとあらためて感じる。100 年以上続くラッフルズホテル・サンテックに立ち寄り。宿泊客以外は中に入れませんでしたが、お土産屋でラッフルズホテルグッズの買い物を。このホテルのバーは、ピーナッツの殻をそのまま床に捨てて良いのが有名だとか。シンガポール内には、数多くのタワークレーンが立ち並んでおり羨ましい限り。時折日本のゼネコン名を見かけることも。そういえば工事現場であまり足場を組んであるのを見かけないのは気のせい？どこの現場も作業員の方はみんなきちんとヘルメット着用してあり、あご紐もしていたので、安全意識の高さがうかがえます。余談ですが、シンガポールの方は頭脳労働がほとんどで、肉体労働の方はマレーシアやスリランカから来ている方々がほとんどだとか。車の荷台に人が乗って移動しても良いそうです。F1 のコースになる所や、旧市街地を通りつつ最後の晩餐会場へ移動。関空組と中部組は一足早く深夜便で帰国の途につくことになっています。移動中車内から、カジノへ行って儲けたとかやられただとか、先程立ち寄ったラッフルズホテルで飲んだとかマリーナ・ベイ・サンズから見た夜景がきれいだったとか、夜の話が次々に耳に入って来る…、羨ましい…。最後の晩餐は四川料理で、昨夜に引き続き辛い唐辛子だらけ。調子に乗って唐辛子をたくさん食べたため、次の日までお腹の TPP ならぬ PPP 交渉決裂が続く…。タイガービールにも慣れて来た。そういえば違う味のタイガービールもあったみたい。ホテルに戻り関空組と中部組とお別れ。いつものようにスーパーに買い出しに行って部屋飲み会場に行くと、大御所から今夜はみんなと街に繰り出して飲んで来いとのお触れが !! 飲んで騒いで、最後の最後で良い夜となりました。お腹の調子以外は…。





最終日、朝から大雨でしたが、この日は移動して帰国するだけなので影響はなし。研修を通してスーツ姿には暑くて蒸し蒸しでしたが、おかげさまで天気には恵まれました。ホテルでの朝食後すぐにチャンギ空港へ向かい、搭乗手続きをして、いっぱいの荷物も預け、出国手続き後、搭乗の間に待ちの間にマーライオンの形をしたチョコレートを大量購入。お昼前に 787 はシンガポールを飛び立ち、お腹の調子に爆弾を抱えつつも、夜無事に羽田空港におりたちました。残念ながら羽田から福岡へ最終便が出た後の帰国なので、羽田空港近くの穴守稲荷のホテルにもう一泊し、次の日の朝の便で無事帰福、世間様は連休中なのにこのまま仕事かと憂鬱に思いつつ空港から直行で帰社しました。留守中のたくさんの仕事が山積になって待っていてくれたのはいうまでもありません。今回の海外研修で貴重な経験をさせていただきました。福岡県内だけでなく九州を、九州内だけなく日本国内を、日本だけでなく世界をと常々広い視野を持っておかなければならないので、また是非海外に行かなければならないと理由付けをして締めくくりたいと思います。英語が理解出来るようになっているとなお良いですが(笑)

〈白水 靖久　㈱新栄製作所〉

TOPICS

2014　中学校職場体験

弊社では以前より社会貢献活動の一環として、地域の中学校の職場体験を受け入れています。毎年6、7名の生徒さんが来社し、3日間実際に現場で作業を体験します。夏休みの最後の週に行われるため、工場内はとても暑いですが、今年は雨の影響もあり比較的涼しく過ごしやすかったと思います。

これまでは、各工程で作業の手伝いなどをしてもらっていたのですが、昨年から「ものづくりの魅力」をより伝えるために、自分が作りたいものを考え、3日間で1人1つの製品を作るようにしました。

1日目は、作りたいものを考え、設計、展開。2日目は、ブランク、プレス曲げ、溶接組み立て。3日目は塗装、梱包で完成です。今年は携帯電話のケースや棚、ラックなどを作っていました。

作る過程では、なかなか難しかったようですが、社員の手助けもあり全員3日間で完成させました。製品が完成した時の表情がとても嬉しそうだったのが印象的でした。この職場体験を通してものづくりの面白さを実感し、製造業に興味、関心をもち将来の仕事にしたいと感じてくれていたら、とても嬉しく思います。

〈安河内 亮太　ナサ工業㈱〉

TOPICS コーナーは、編集委員以外の多くの会員様の意見や写真を掲載していきたいと思います。掲載ご希望の方は、事務局まで！

編 集 後 記

今回初めて編集長と特集記事を担当させていただきました。

なかなか大変な作業と、まだまだ足りないことが多く日々勉強だと改めて感じました。ゲリラ豪雨と季節外れの台風、雨ばかりの夏も終わりこれからしだいに涼しくなって過ごしやすい季節になっていきます。

下半期も仕事にプライベートに充実した日々を送りたいと思います。

〈藤　雄一朗
三藤製作所〉

今回の表紙

2014年9月、工場視察研修会で上海に行った時の写真です。浦東新区での高層ビルの夜景は、小雨まじりの天気でしたが100万ドルの夜景を満喫しました。

〈表紙担当：宮本 峻介　㈲ユー・アイ技研〉

シートメタル 九州　第40号
（九州シートメタル工業会会報）

発行日　平成26年9月25日
発　行　九州シートメタル工業会
事務局　株式会社アマダ 九州支店
〒816-0912　福岡県大野城市御笠川 1-9-4
TEL 092-580-8570

九州シートメタル工業会　ホームページ　http://www/kyushu-sma.gr.jp
ホームページアドレス・メールアドレスを変更された会員の方は、事務局までご連絡下さい。